

令和元年度(2019年度)決算 健全な財政運営 ～ 過去最高の市税収入、将来負担比率の改善 ～

1 決算の概要

(1) 一般会計

ア 歳入 1,003 億 4,645 万円 (前年度比 24 億 1,835 万円の増加)

歳出 981 億 5,262 万円 (前年度比 23 億 7,655 万円の増加)

イ 令和元年度(2019年度)の主な事業等

- ・シティプロモーション推進
- ・幼児教育・保育の無償化
- ・私立保育園等の新規開園及び延長保育実施園の拡充
- ・放課後児童健全育成事業利用費補助の拡充
- ・風しんの追加的対策
- ・新生児聴覚検査
- ・ふれあい農業公園開園 (平成 30 年度～令和元年度継続事業)
- ・低所得者・子育て世帯向けプレミアム付商品券事業
- ・熊野桜佐地区雨水 1 号調整池整備 (平成 30 年度～令和 2 年度継続事業)
- ・熊野桜佐地区雨水 3 号調整池整備 (令和元年度～3 年度継続事業)
- ・名鉄味美駅周辺整備 (令和元年度～2 年度継続事業)
- ・サマー・スクールかすがい
- ・小中学校体育館環境改善工事及びスポットクーラー整備
- ・朝宮公園第 1 期整備 (令和元年度～3 年度継続事業)

ウ 実質収支 20 億 2,587 万円の黒字 (前年度比 2 億 4,093 万円の増加)

- ・市税収入は、過去最高の 522 億 9,530 万円 (前年度比 5 億 9,247 万円の増加)
 - 個人市民税 199 億 7,709 万円 (前年度比 3 億 4,179 万円の増加)
 - 法人市民税 30 億 7,736 万円 (前年度比 4,514 万円の減少)
 - 固定資産税 210 億 7,848 万円 (前年度比 2 億 2,920 万円の増加)

(2) 特別会計・企業会計 (収益的収支)

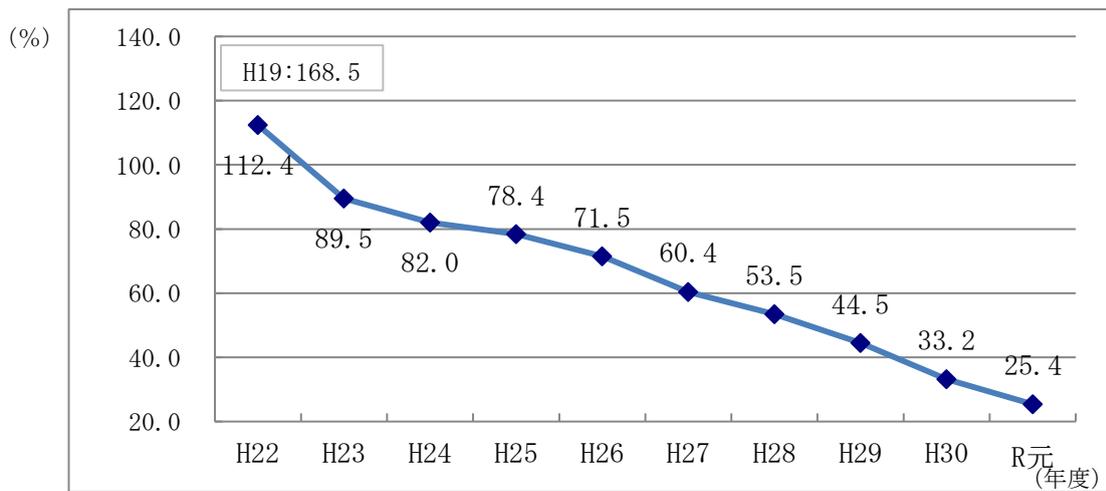
- | | |
|------------|------------------|
| ア 国民健康保険事業 | 7,601 万円の黒字 |
| イ 介護保険事業 | 10 億 4,151 万円の黒字 |
| ウ 市民病院事業 | 8 億 3,960 万円の黒字 |
| エ 水道事業 | 5 億 5,035 万円の黒字 |

2 財政指標等

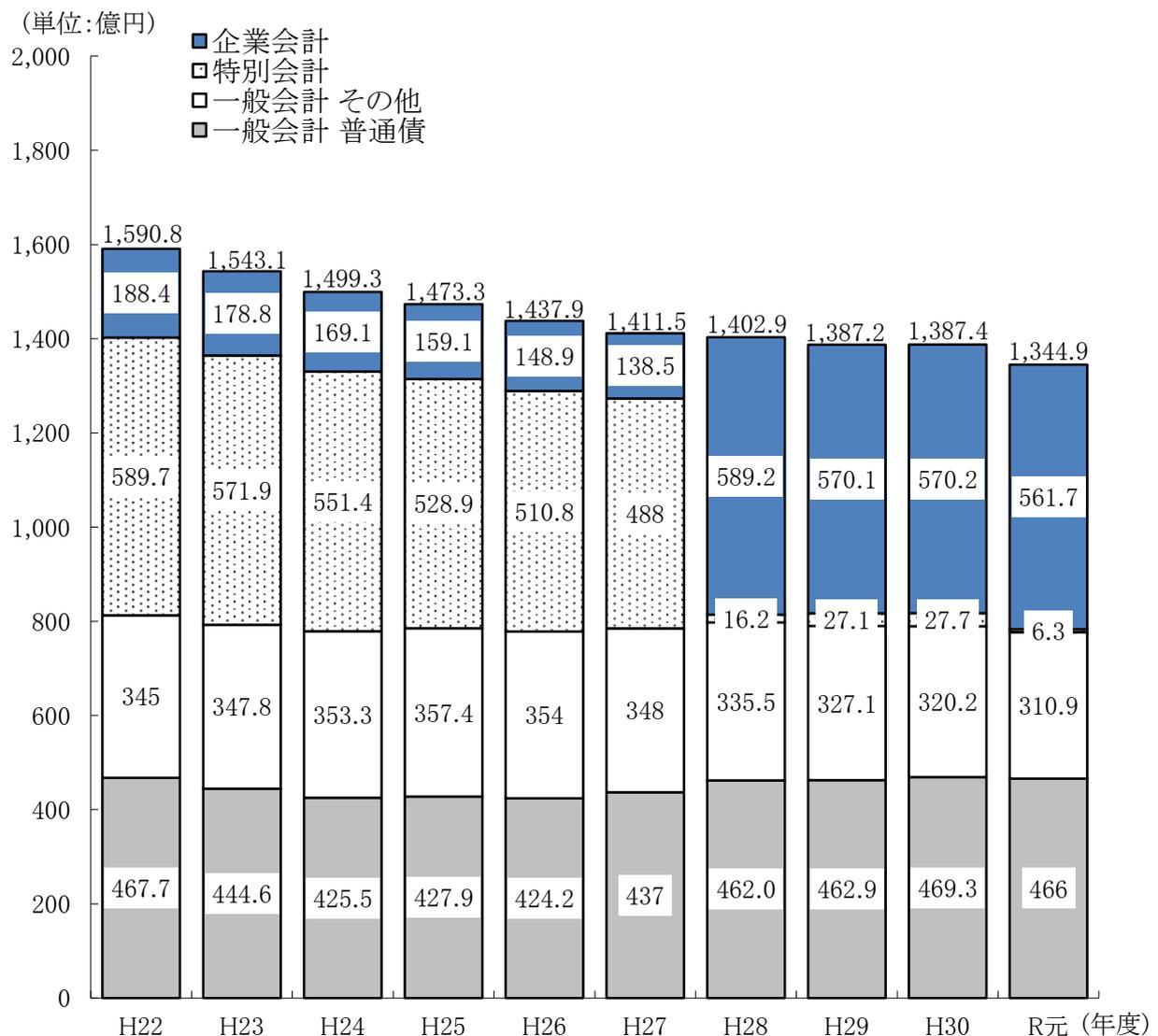
(1) 将来負担比率は、25.4% (7.8 ポイント改善)

(2) 全会計の市債残高は、1,344 億 9,494 万円 (42 億 4,970 万円の減少)

2 (1) 将来負担比率



2 (2) 全会計市債残高



※普通債には災害復旧債を含む

※公共下水道事業は、平成28年度に特別会計から企業会計に移行